

事業実績書

団体名	吉敷地区地域づくり協議会
-----	--------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

地区のテーマである「笑顔あふれるふれあいのまち」の実現のために再度改編された組織において、地域づくりに資する各協議会や特別委員会の強化を図り、課題解決のために提案された事業を実施しました。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	地区の人材発掘		
	事業名	交流事業	決算額	交流センター共催事業 121,048円 ふれあいスポーツ交流事業 112,913円
②	視点	地域の魅力向上と地域振興のための拠点づくり		
	事業名	旧出張所・公民館跡地の利用	決算額	56,160円
③	視点	近隣住民の美化意識の向上		
	事業名	地域おこしモデル事業	決算額	8,417円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
① 地区内の人材発掘を目的とした地域交流センター事業「胃袋を通じたコミュニケーション講座」を共催で実施し、参加者との交流を図りました。また、地区住民で組織する様々な実行委員会に新たな若手の協力者を加え、組織運営が継続するように努めました。	○
② 地区住民の声を広く拾い上げるために、アンケートを取り、意見の集約をした後、特別委員会の立ち上げのために準備をしています。JAの組織基盤強化による吉敷支所の再編を鑑み、時間をかけて検討を進めることが委員会で話し合われました。	○
③ 当初、特別委員会において検討し、実施する予定でしたが、地区環境づくり推進協議会の中で検討課題として取り上げられ、特別委員会として設置せずに環境づくり推進協議会の中で検討されています。	△

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

専門部に代わる地域づくりに資する各協議会や特別委員会の立ち上げとともに各々の組織の強化を図り、課題解決のために提案された事業に取り組みました。また、以前からの課題でもあり、総会において地区住民からもその充実を求められた「広報活動」については、地区住民と地域づくり関係団体等で組織する広報委員会を立ち上げ、充実した広報紙とウェブサイトの構築に取り組みました。それにより、広く情報が提供できるようになりました。また、地域づくりの健康福祉部門を担う地区社協においては、平成28年度からの会費増額に係る活動費の増額分について、地域福祉充実のための具体的な事業の検討がなされました。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	7,972,708円(交付金5,535,061円)
事務局の運営体制	<p>(事務員等の雇用人数) 事務局長1名 事務員4名</p> <p>(運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費</p> <p>(成果・評価) 今年度から地域交流センター活動推進委員会事務補助業務を受託することにより、地域づくり業務と合わせて、自治会業務、社協業務、活動推進業務を5人体制により担うことになり、多岐にわたる業務はそれぞれが担当を持ち、事務を分担しました。</p> <p>(今後に向けて) 多様な業務に現行の5人体制で対応していくため、効率的な業務の遂行に向けて業務の棲み分け作業・事務分担の見直しを行い、地域交流センターとの協働による更なる体制の充実、運営の強化に取り組みます。</p>

(2) 地域振興

事業名	ふれあいあいさつ運動
事業費	147,040円(交付金146,323円、利息717円)
事業概要	<p>(実施内容) ふるさとまつりにおいて、応募された標語の中から選出された標語を広報紙に載せ、広くあいさつ運動の啓発をしました。一方、計画していた若い人でも被るあいさつ帽の検討はできませんでした。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 2,000人</p> <p>(成果) ふるさとまつりで「ふれあい標語」を募集し、交流センター発行のふるさとだよりで紹介するなど、あいさつ運動の啓発ができました。</p> <p>(評価) 年を通じての啓発ができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も継続していきます。</p>

事業名	地域情報発信事業
事業費	471,802円(交付金471,802円)
事業概要	<p>(実施内容) 地区住民や地域活動団体等が参加する広報委員会を立ち上げ、地域づくり協議会活動や地域の様々な情報が、広報紙とウェブサイトで紹介できる仕組みづくりを構築しました。また、セーフティネットワークにより、小学校との連携で子どもたちの見守り活動を実施しました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 650人</p> <p>(成果) セーフティネットワークの登録会員が増えています。</p> <p>(評価) 一定の情報発信はしていますが、ウェブサイトやメール配信については、さらなる活用方法など工夫、検討する必要があると考えます。</p> <p>(今後に向けて) 広報紙の発行、ウェブサイトの充実などと合わせて、メール配信のみの活用となっているセーフティネットワーク協議会の再構築に取り組みます。</p>

事業名	成人式思い出づくり
事業費	183,500円(交付金183,500円)
事業概要	<p>(実施内容) 成人式の記念写真を装飾し、地域の新成人をお祝いしました。</p> <p>(実施時期) 1月～2月</p> <p>(参加人数) 100人</p> <p>(成果) 新成人やご家族にも喜んでいただき、よい記念になりました。</p> <p>(評価) 事業が地域に浸透し、新成人のいる家族からは楽しみにされている意見を聞いています。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き事業を実施したいと考えます。</p>

事業名	交流事業
事業費	121,048円(交付金121,048円)
事業概要	<p>(実施内容) 地区内に眠る人材の発掘のために、交流センターと共催で実施する事業を通じて参加者との交流を図りました。</p> <p>(実施時期) 2月、3月</p> <p>(参加人数) 60人</p> <p>(成果) 平成26年度の「胃袋を通じた交流事業」に引き続き、2月(地酒の会)と3月(豆腐の会)の2回開催しました。、交流センター事業に参加したことのない地区住民の参加もあり、食を通じた交流が図られました。</p> <p>(評価) 地域づくりを進めていくには、新たな人材を知ることが重要であり、そのきっかけとなる「交流事業」を交流センターと共催することにより、地区住民同士の交流の場の提供と、地域づくりにつながる人材の発掘ができました。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き交流センターと共催で実施したいと考えます。</p>

(3) 地域福祉

事業名	ふれあいスポーツ交流事業
事業費	199,831円(112,913円)
事業概要	<p>(実施内容) 雨のため大運動会は中止となりましたが、親睦やふれあいを目的としたゴルフ大会や多世代交流グラウンドゴルフ大会を実施することができました。</p> <p>(実施時期) 11月・3月</p> <p>(参加人数) 150人</p> <p>(成果) 親睦ゴルフ大会は実行委員会の呼びかけ等により年ごとに参加者が増えており、また、グラウンドゴルフ大会では大人と子どもがペアを組み、地区独自のルールで楽しむことで多世代間の交流が深まりました。</p> <p>(評価) 従来の町内対抗のスポーツ大会への参加が困難な人でも気軽に参加できる種目の大会を開催することで、地域のスポーツ振興に繋がったと考えます。また、大運動会では参加町内が減少する傾向にあり、運営を担当する体育振興会により、参加しやすい種目を検討するなど工夫をしました。</p> <p>(今後に向けて) 地域の要望を踏まえ、ウォーキングマップの作製等検討されている中、様々な大会をできるものから提供し、交流を図りたいと考えます。</p>

(4) 安心・安全

事業名	自主防災組織づくり
事業費	80,000円(交付金80,000円)
事業概要	<p>(実施内容) 平成26年度まで地区防災会立ち上げに向け検討された防災特別委員会で協議された内容を基に、広く地区防災に関して検討するための防災検討委員会を設置しました。その後、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めるために、実働組織としての地区防災会も立ち上げました。3月には、周防大島町及び山口県大島防災センターを視察しました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 80人</p> <p>(成果) これまでの防災特別委員会での研究・検討成果により、防災検討委員会を設置することができました。また、切望されていた実働組織としての地区防災会を立ち上げることができました。地区防災会に置かれた各町内会から選出された連絡員を中心にした関係者により、3月には周防大島町にある県大島防災センターの見学と、自主防災会の活動について研修しました。</p> <p>(評価) 防災に関する地区内の主要な団体をはじめ、地域防災に見識を有する者の参画による地区防災検討委員会により、地区住民に対して防災意識の高揚、防災知識の普及・啓発が実施される基礎固めができました。</p> <p>(今後に向けて) 地区防災会に置かれている選出された各町内会からの連絡員と各町内会の連携について、検討が必要と考えます。</p>

事業名	子どもと高齢者の見守り活動
事業費	2,160円(交付金2,160円)
事業概要	<p>(実施内容) 地区社会福祉協議会と共催により事業実施しました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 400人</p> <p>(成果) 平成26年度まで実施したあいさつ見守りカレンダーの作成は各事業の棲み分けによって地区青少協において実施されました。その内容に下校時刻や行事等を載せ、買い物や散歩のさりげない見守り活動を呼びかけました。また、車両用ステッカーをつけた車両が地域内を走ることで、見守り活動を促進し、地域としての連帯感が醸成されてきています。</p> <p>(評価) 見守り活動への理解が深まってきました。</p> <p>(今後に向けて) 地域内の関係団体と連携しながら、今後も推進していきます。</p>

(5) 環境づくり

事業名	土木工事
事業費	1,366,000円(交付金1,366,000円)
事業概要	<p>(実施内容) 4箇所の法定外公共物の整備を実施しました。</p> <p>(実施時期) 6月～3月</p> <p>(参加人数) 50人</p> <p>(成果) 地区内の環境整備が進みました。</p> <p>(評価) 今年度は役員会による審査会を開催し、要望のあった箇所について協議と現地確認ができました。</p> <p>(今後に向けて) 地区内の要望をまとめる時期を定めて要望を取りまとめた上で、審査会により緊急性など総合的に判断して、実施したいと考えます。</p>

事業名	カーブミラーの充実
事業費	137,000円(交付金137,000円)
事業概要	<p>(実施内容) 3箇所のカブミラーの新設工事に補助しました。</p> <p>(実施時期) 6月・8月・12月</p> <p>(参加人数) 15人</p> <p>(成果) 単位町内会からの要望により実施し、安全対策が充実しました。</p> <p>(評価) 見通しの悪い交差点での事故防止に寄与できました。</p> <p>(今後に向けて) 各町内会へ補助制度を周知し、要望を把握し対応していきます。</p>

事業名	ホタルが飛び交うふるさと吉敷
事業費	143,923円(交付金91,571円)
事業概要	<p>(実施内容) 学校との連携による河川清掃、ホタル採取、飼育、放流を行いました。</p> <p>(実施時期) 5月～9月</p> <p>(参加人数) 700人</p> <p>(成果) 昨年度の放流により、今年度もたくさんのホタルが飛び交っていました。来年度も、ふるさとの川にたくさんのホタルの乱舞が期待できます。</p> <p>(評価) 地域は学校・子ども・ホタルのために参加し、学校は地域づくりの一翼を担うため開かれた学校を目指し、子ども達は環境意識を高め、それぞれがふるさとへの愛着と命の尊さを学ぶことができ、改めて有意義な事業だと考えます。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き、小学校との連携を強化し、美しい環境づくりを目指します。</p>

(6) 地域個性創出

事業名	コミュニティ活性化事業
事業費	894,730円(交付金575,846円)
事業概要	<p>(実施内容) 夏と秋のまつりの開催</p> <p>(実施時期) 夏祭り8/13、ふるさとまつり11/8</p> <p>(参加人数) 延べ3,000人</p> <p>(成果) 企画、準備、円滑な運営について役割分担等を実行委員会と調整して臨みました。新たな実行委員により新旧委員の交流とともに運営することができました。新しいアイデアも出るなど、吉敷のまつりに新しい風を入れることができました。</p> <p>(評価) 新しい実行委員を中心にして、運営できるように基盤づくりが図られました。</p> <p>(今後に向けて) 新たな委員による実行委員会が継続できるように、事務局との役割分担等検討するとともに、楽しく関われるものにするためには、委員同士の交流が必要と考えます。</p>

事業名	ふるさと伝承事業
事業費	550,000円(交付金550,000円)
事業概要	<p>(実施内容) 地域づくり協議会にある特別委員会の「吉敷ふるさと文化振興振興委員会」により2年にわたる「吉敷の宝」のまとめを基盤に、「吉敷さんぼ」の冊子発行に向けて詳細な作業を進めました。 昨年度好評を博した「古文書講座」を、今年度も継続して開催しました。</p> <p>(実施時期) 通年 (参加人数) 15人</p> <p>(成果) 「吉敷さんぼ」の冊子発行の前に、広く地区情報が紹介できるようになったウェブサイトに電子書籍として一部掲載できるようになりました。</p> <p>(評価) 新年度からウェブサイトに電子書籍として掲載し、秋をめどに「吉敷さんぼ」の冊子の完成が見込まれます。</p> <p>(今後に向けて) 吉敷さんぼの完成から、その冊子を活用した散策講座の開催に向け、散策コースの検討をします。</p>

事業名	各種団体支援事業①
事業費	964,946円(交付金519,696円)
事業概要	<p>(実施内容) 地区内活動団体への支援事業 (実施時期) 通年 (参加人数) 延べ1,600人</p> <p>(成果) 地区で活動する地域づくり協議会に関係する団体へ支援することにより、一体となった事業の推進を図ることができました。</p> <p>(評価) 活動団体からは、事業の充実が図られ、地域づくり協議会との一体感が持たれ、地域課題への取り組みが活発になりました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も地域づくり協議会事業を一体となり進めるため、また各種団体の円滑な事業の運営のために、支援の継続が必要だと考えます。</p>

事業名	各種団体支援事業②
事業費	598,113円(交付金598,113円)
事業概要	<p>(実施内容) 各対策協議会への支援事業 (実施時期) 通年 (参加人数) 延べ840人</p> <p>(成果) 組織再編により、従来の部会に代わる新たに立ち上げられた対策協議会へ、地域づくり協議会と一体となった活動をするために支援しました。</p> <p>(評価) 部会に代わる対策協議会では、それぞれの協議会の活動内容と地域課題の解決に沿った事業の推進を図ることができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も地域づくり協議会事業を一体となり進めるため、また各種団体の円滑な事業の運営のために、支援の継続が必要だと考えます。</p>

事業名	旧出張所公民館跡地利用
事業費	56,160円(交付金56,160円)
事業概要	<p>(実施内容) 平成26年度の車座トークを踏まえ、特別委員会を設置し、活用について議論します。</p> <p>(実施時期) 9月～</p> <p>(参加人数) 地区住民</p> <p>(成果) 吉敷の中心に位置する旧出張所公民館跡地の活用方法について、広く住民の意見を集めるために、アンケートを実施しました。幅広い年齢層から意見をいただくことができました。</p> <p>(評価) アンケートで地区住民からの意見を聞くことにより、跡地利用について地区住民の機運が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) 今後は、組織体制を強化し、集約されたアンケート内容も含め、JAの組織再編が言われている中、その動きも注視しながら協議を進めていくこととなります。</p>

事業名	観劇鑑賞交流事業
事業費	102,000円(交付金102,000円)
事業概要	<p>(実施内容) 子どもステーションとの協賛で地区住民に肌を感じる距離での観劇鑑賞の機会を提供します。</p> <p>(実施時期) 7月</p> <p>(参加人数) 延べ154人</p> <p>(成果) 老若男女問わず、地区住民に気軽に参加できる観劇の鑑賞ができることを知らせ、参加者を募ります。毎年楽しみにしている家族もあり、参加することでの交流も生まれ、まさに観劇鑑賞交流事業だと思われまます。</p> <p>(評価) 子どもステーションのスタッフとの打ち合わせ等を通じて、事業の進め方などについて事務局は学んでいます。参加者は参加者同士、演劇側の人との交流を楽しみました。</p> <p>(今後に向けて) 楽しみにしている家族も増えており、今後も地域の中でできる観劇鑑賞の機会を提供し、地区住民の交流を図りたいと考えます。</p>